

4本柱で事業を展開 ”創注型企業“体制築く

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンリー技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



本社屋の外観

業務内容 多角化進め事業を拡大

創業以来100年にわたってプラスチック加工に携わってきた同社は、全国に先駆けて射出成形に着手した。その後は事業を拡大し、現在は射出成形に加え独自の小型ポンプ開発、ウレタン成形、精密ゴム成形の4本柱を展開している。自動車部品や家電製品部品などを中心に手がけ、ウレタン成形では「高断熱と高剛性」を両立した浴槽用フタを開発し、3D曲面形状に合わせた成形を実現させた。平成28年に(株)ダブレス(東京都足立区)を子会社化したことでゴム成形に着手し、技術の幅を広げてきた。

前田政利社長は「一本足打法」を選ばず、培った技術の延長線上にあるもので事業の多角化を進めてきた」と振り返る。

強み 企画から主体的に参画し 技術でニーズに応える

”創注型企業“をキーワードにアイデアと技術で顧客のニーズを形にし、企画・設計から開発までトータルに対応する体制を築いている。顧客の行うプロジェクトの一員として、企画段階から主体的に提案。「受注型企業にはならない」、「図面ができる前から動く」、「難易度の高い仕事に挑む」、「機能にフォーカスして性能を追求する」など、創注型企業としてあるべき姿を明確にし、社を挙げて実践している。その結果、近10年で小型ポンプでは白物家電向け中心から住設関連や産業機械、医療機器、自動車向けへと取引を拡大した。

独自 超小型ポンプに挑戦 自社開発製品増やす

オリジナルのポンプ製品を積極的に開発しており、小型DC遠心ポンプは電気ポットの揚水

ポンプなどに使用されている。ダイヤフラムポンプは送り出しと吸引の両機能を併せ持ち、炊飯器やトイレ、インクジェットプリンターなどへ用途が広がった。そのほか高圧力・高真空分野への参入を目標とし、小型ながら馬力のある直動式ポンプを開発。大阪のメーカーと共同で粘度の高い流体を送液するチューブポンプにも着手し、自社製品の種類を増やした。

最近では超小型サイズのポンプに挑戦。新たに開発した小型ダイヤフラムポンプは体積が従来の6分の1となっており、単位体積あたりでは2倍の性能を実現した。

今後の展望 レベルアップを図りつつ 高難度分野も見据える

「これからはそれぞれの事業でレベルアップ、高度化を図りたい」と前田社長は説明する。射出成形では寸法精度がマイクロメートル単位の超精密成形、ウレタン成形では新製品開発や環境に優しい製品の拡充に力を入れる。4本柱の融合も視野に入れ、各製品を単体で販売するだけではなく、いくつかを組み合わせることで技術レベルの高い機能部品としての販売も増やしていく計画だ。

医療機器や自動車関連の精密部品など、生産の難易度が高いうえに厳しい管理も求められる分野をターゲットに、さらに高いレベルへ挑んでいく。



ポンプのラインアップ



超精密成形分野の製品

当社の歴史



我が社は「モノ創り」、「コト創り」のリーディングカンパニーとして、顧客の価値と喜びを創造します。射出成形・ウレタン成形・小型ポンプの技術は我が社が歩んできた100年間の歴史であり、これらに精密ゴム成形を加えた技術をこれからも大切にしていきます。

代表取締役社長 前田 政利さん

<http://www.tadapla.co.jp/>



主な事業内容

合成樹脂製品、硬質ポリウレタン発泡品、ポンプ、精密ゴムの製造

主な取引先(納入先)

自動車部品、医療機器、住設関連、産業機器、家電の各メーカー

- 住所 〒583-0037 藤井寺市 津堂2-12-8
- TEL 072-954-0981
- FAX 072-954-2144
- 創業 大正8年5月
- 設立 昭和24年5月
- 資本金 6,300万円
- 従業員 191名